

第20回 スマイル インタビュー



第20回のインタビューは、「まちづくりジュニアスタッフ ACT」の会長 片岡詩乃さんです。

どのような活動をしていますか？

地元大竹市を中心にボランティア活動を行っています。「野性への挑戦 子どもキャンプ」「こいフェスティバル」への出店、青少年育成市民会議のお手伝いが主な活動です。



野性への挑戦

活動を続けてよかったことは？

地元で自分の居場所を持てたことで、幅広いメンバーがいるため、自分の進路についても色々な可能性を見つけることができたし、同年代が出来るような経験ができました。

大竹市の子ども達に伝えたいことは？

大竹市は、大人になってみると、子どもどころに思っていたより、もっといいまちだと思えるようなまちです。

みんな家族や友達、地域の方とのつながりを大事にしてください。私は大竹市ほどあたたかい住みやすいまちはないと思います。

読者にアピールをどうぞ！

オレンジのTシャツを着て活動している私たちを、いつも見守ってください、ありがとうございます。皆さまのおかげで20周年を迎えることができました。これからも活動を続けていきます！

《中高生の方へ》

今からでも遅くありません。ACTと一緒に活動してみませんか？

笑顔いっぱい
いで活動して
います。ぜひ
度参加してみ
てください！



3月議会において、平成30年度の一般会計・特別会計・企業会計の各予算が審議可決され、4月から新年度予算のスタートを切りました。

厳しい予算編成の中で、大竹駅周辺整備事業・大竹会館改修事業・可燃ごみ広域処理事業などの事業が動き始め、それぞれこれから数年かけて大竹市を変えていこうとしています。これらの事業が着実に執行されるようしっかりと経過完成を見守っていききたいと思えます。

また議会においても、議会改革の一環として、委員会等会議にタブレット端末を活用し会議システムを導入するICT化事業がスタートいたしました。まだまだタブレット操作には悪戦苦闘していますが、資料を電子化することや会議・事務の効率的な運営を目指しています。



あとがき

私たち広報広聴委員は、市民の皆さまに正確な情報を伝え、市政の現状について、より理解を深めていただき、皆様の声を反映できるよう議会だよりの編集・改善も図っていきたく思います。
「ご意見ご感想などがございましたら、ぜひお寄せ下さい。どうぞよろしくお願い致します。」

広報広聴特別委員

- 委員長 寺岡 公章
副委員長 末広 和基
委員 寺岡 和章
末広 和基
西北 地 久
西村 一 啓
和田 芳 弘
網谷 芳 孝
日域 究

発行・平成30年5月1日 大竹市議会 広島県大竹市小方一丁目11-1 TEL 0827-5912183

市議会だよりは市ホームページにも掲載しています。